

だいち通信 VOL. 64



〒080-0016 帯広市西6条南6丁目3番地ソネビル2F TEL (0155)-24-8989 FAX(0155)-20-7367
E-mail shien-daichi@ymail.plala.or.jp URL http://www.keisei-kai.jp/daichi/

令和2年度スタートです

世界中がコロナウイルス感染拡大のため様々な活動に影響が出ている中、当センターにおいても、昨年度末から会議や研修会等を延期せざるを得ない状況が続いております。そのような中で新年度がスタートし、先々の見通しが立たない不安と向き合いつつ、昨年度までと同様に皆さまの力を借りながら、微力ではありますが地域の就労支援の一助になれるように活動して参りたいと思います。

今年度の当センターの目標は「再構築」です。様々な制度や仕組みが整ってきており、それぞれの役割を再確認しながら、体制を見直していくことが必要な時期に入ったと考えています。就労を切り口とした地域の活性化を目指し、様々な関係機関がお互いにつながりあえる地域づくりを目指します。今年度もよろしくお願い致します。

<今年度の重点目標>

- 個別に丁寧に就労支援のプロセスを歩んでいく相談体制について再構築していきたいと考えます。
- 定着支援のあり方について、個別支援の体制づくり・より効果的な研修や学び合い体制の提案・関係機関連携のあり方等様々な視点から再構築していきたいと考えます。
- 市町村を中心にシステム化されてきた、相談支援体制や就労支援体制について、より効果的に活用できるように状況を整理し、再構築していきたいと考えます。

センター長 新明 雅之

<2020年度 スタッフ体制>

センター長	新明 雅之	主任職場定着支援担当者配置
地域就労支援係長	佐藤 尚美	主任就業支援担当者配置
就業支援担当者	谷野 朱莉	
	後藤 友美	
生活支援担当者	荻原 卓也	法人内就労移行支援より異動
生活支援担当者 主任	梶山 雄生	ジョブコーチ兼務
	高橋 仁美	法人内若者サポートステーションより異動

福祉・企業・行政・当事者など、様々な皆様のニーズにお応えできるよう各種研修を企画しています。
昨年度より立ち上がった企業プロジェクトや就労系障がい福祉サービスへのアンケート調査を活用し、更なる充実したラインアップを揃えました。

だいち 2020年度 研修体制

	研修名	対象者	時期	内容
障がい当事者対象	社会人基礎研修	入社間もない方 基礎を確認したい方	年数回	社会人のルールやビジネスマナー、コミュニケーションなどの基礎知識を学びます
	課題別研修	興味のある方なら誰でも	年数回	働く人に必要な情報を提供します
	スキルアップ研修	基礎を理解している方	年数回	参加者との話合いから気づきを得て、自分以外の考えを取り入れる研修です
	働く大人のしゃべり場	働く当事者	定期開催	相談をするまでではないが、ちょっと立ち寄れる機会を作ります（自己発信の場） 仲間と、気兼ねなく語り合える場を作り自助の力を高める場の提供です
	ピアサポート研修	求職者	随時	仕事の魅力発見フェスの担当や、求職者に向けた発信を行います
	就労準備研修	求職者	随時	社会人になる前に身に付けておきたい知識や自己理解のための研修を企画します 特別支援校の皆様には当センターの活用法を含め、ご本人・親御さん対象にも行っています
企業対象	定着支援研修	企業担当者 障がい当事者	年3回	企業の代表として参加していただく方法を取っているため、内容の企画やサポートを含め担当者にも参加いただける研修です
	企業プロジェクト	企業担当者	随時	仕事の魅力発見フェス企画・運営や、障がい者雇用に関する学びを深める学習や研修を検討します
関係機関対象	帯広市自立支援協議会 就労・社会活動部会	就労支援に携わる方	年数回	講演会・研修会方式で障がい者雇用に関する法制度や就労支援のノウハウなどの情報提供を行い、皆さんと共有する場です。また、地域の事業所の横のつながりを持てる場を提供し、自分たちの課題の共有と課題の整理を行ふことを検討しています
	就労支援担当者 スキルアップ研修		随時	就労支援のスキルアップを目的とした実践研修です。十勝管内の障がい者雇用の中核となる人材の育成を行います
	障がい者就労支援ネットワークセミナー	町村関係者	随時	地域における情報の共有・課題の整理・雇用の促進ため、顔の見える関係づくりを目指しています。地域診断を行うとともに、地域のニーズを踏まえた企画を行います
	地域就労支援連絡協議会	どなたでも	随時	幅広い方を対象に、法制度等に関する情報提供や地域の現状について共有します

※年度当初に計画しておりました研修体制になります。コロナウイルス感染拡大防止により、刻々と情勢が変化することが予想されます。
社会情勢に合わせ、研修内容や日数・時期を再検討する等、柔軟に研修体制を整えて参ります。

令和元年度 実績報告

～毎年、厚生労働省と北海道に報告している年間の実績数をお知らせします～

相談件数・実習斡旋等など前年を上回る実績となりました。
裏面にも紹介しております通り、企業プロジェクトとの連携によるイベント開催など、福祉サービス事業所と障がい者雇用の取り組みをすすめている企業の関係づくりに重点を置いたことにより、就労を目指している方の情報共有が多くなされた結果と考えられます。

職場実習斡旋件数	身体	知的	精神	その他	合計
3	52	18	12	85	
発達	難病	高次脳	その他		
9	0	0	3		

就職件数	身体	知的	精神	その他	合計
2	33	12	8	55	
発達	難病	高次脳	その他		
5	0	0	3		

職場訪問による定着支援	身体	知的	精神	その他	合計
25	544	393	138	1,100	
発達	難病	高次脳	その他		
130	0	1	7		

相談者に対しての支援力向上のため、各種実績の共有や相談体制づくりを引き続き地域の皆さんと連携して行っています。今後ともよろしくお願い致します。

今年は、皆さんの町村に伺います

ご協力
よろしくお願いします



昨日3月に、就労系障がい福祉サービス事業所に対する実態調査のご依頼をいたしました。

その前段階として、昨年6月～7月にかけて十勝総合振興局社会福祉課や地域づくりコーディネーターの協力を頂き、18町村役場に対する聞き取り調査を行いました。その際に町村における障がいのある方のニーズの把握が必要であることや、地域資源が少ない町村におけるサービスの提供のため、地域の福祉サービスが本来求められている役割を超えた対応を行っている実態を改めて感じることができました。

そこで、今回は就労系障がい福祉サービス事業所の皆さんへアンケートをお願いし、事業所内職員の体制や事業所の運営についてもお聞きしております。このアンケート内容につきましては、帯広市とともに協議し、帯広市内には帯広市が、町村については当センターが送付をしております。アンケートの内容を深め、地域に必要な活動を行っていくために、現在の状況を鑑みた上で、皆さんの町村と福祉サービス事業所に訪問し、ご意見を伺いたいと考えております。その際に、当センターで作成しております「資源マップ」の内容更新のための聞き取りも行いますのでご協力ください。

皆さんの忌憚のないご意見を伺い、今年度の当センターにおける事業の計画や、今後の地域づくりの参考にさせていただきます。コロナウイルス対策の状況を確認の上、調整を行いますのでよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします！

たかはし ひとみ
高橋 仁美

初めまして。異動して参りました。3月末まで「おひひろ地域若者サポートステーション」で、十勝の「若者」の就労支援を行ってまいりました。4月からは、生活支援ワーカーとして、就業に伴う「生活上の支援」を主に担当させていただきます。

だいちでは就労支援ワーカーとして勤務させて頂きます。仕事や地域も含めて知識不足や不慣れなことはばかりですが、早く皆さんのお役に立てるよう努めて参ります。これから何卒よろしくお願い致します。

異動のあいさつ

おぎはら たくや
荻原 卓也

4月1日付けで異動してきました。出身地は留萌市で、昨年の3月に十勝に引っ越しして来たばかりです。昨年度は帯広ケア・センターの就労移行支援ジャリブに所属し、利用者さんの就職に関する支援を行っていました。

だいちでは就労支援ワーカーとして勤務させて頂きます。仕事や地域も含めて知識不足や不慣れなことはばかりですが、早く皆さんのお役に立てるようになります。

みずたに さとみ
水谷 さとみ

4月から、同法人の就労移行支えセンターに異動になりました。7年間、地域の皆様にはお世話をになりました。「顔のみえる関係づくり」を念頭に、関係者の方々が相談を持ちかけやすい雰囲気をつくる意識で業務にあたっていました。今後も、「地域で働く」を応援することには変わりないです。別の形で皆様にはご協力を頂くことが多々あるかと思いますので、変わらずよろしくお願い致します。

ほり はづき
堀 はづき

4月から同法人の帯広ケア・センターに異動になりました。だいちでの勤務は1年と短いものでしたが大変お世話になりました。だいちとはまた違った環境になりますが今後ともよろしくお願い致します。

お世話になりました！

♪別紙には、昨年度の研修ダイジェストを掲載しております。ぜひご覧ください♪